

科目名	地域環境演習	
担当者	岩船 昌起 / IWAFUNE, Masaki	
科目情報	人間文化<歴史地理> / 選択 / 前期 / 演習 / 2単位 / 3年次	
科目概要	授業内容	本演習では、野外に赴き、地域を体感する。今回は、「自然環境と観光」をテーマとし、えびの市を演習対象地域としたい。受講者は、えびの市に関わる地理学的なテーマを各自で決めて現地調査等を実施した後に、巡検当日に現地で発表をしてもらう。
	到達目標	①現地の人々との交流を円滑に行い、野外で精力的に生き生きと活動できる。②地域環境に関連する文献資料の内容を的確にレジюмеにまとめ、口頭発表できる。③自らの考えをレジюмеにまとめて論理的に口頭発表できる。
授業計画	(1) ガイダンス：授業の概要と成績評価の方法等 (2) 論文紹介でのレジюмеの作成方法 (3) えびの市での巡検 (4) 受講者による論文紹介 (5) 受講者による研究課題発表 (6) 研修施設との交渉の仕方 (7) 体験学習：鉄釜でのお茶作り体験 (8) 体験学習：味噌作り体験 (9) 体験学習：田植え体験 (10) 現地調査① (11) 現地調査② (12) 現地調査③ (13) 受講者による課題口頭発表① (14) 受講者による課題口頭発表② (15) 総まとめ ※ 講義の進展に応じて、内容が加除修正される。	
自学自習	事前学習	・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	・授業で紹介された本や論文等を読むこと。 ・博物館や史跡・名勝等を訪ね、現地で考えること。
使用教材・参考文献	【教】教科書を特に指定しないが、状況に応じて資料を配布する。 【参】状況に応じて参考文献等を紹介する。	
成績評価方法と基準	<方法>論文紹介30%, 研究課題発表10%, レジюмеを用いた口頭発表60%。 <基準>「到達目標」の②および③が目安となる。	
備考	本講義の受講者には、地理学概論 I・II の単位取得者以上の知識・能力が要求される。	